



野木小だより

平成28年1月25日

— 第10号 —

野木町立野木小学校長

江田 裕之

1年のまとめの学期が始まりました！

2学期は、「ありがとうと笑顔いっぱいの野木小」をスローガンとして教育活動を進めてきました。終業式では、児童が真剣なまなざしで臨んだ授業や精一杯に取り組んだ学校行事の様子をスライドショーにまとめ、全員で振り返りをしました。1枚1枚の写真に、笑顔と充実した表情が溢れていました。また、児童の心に刻まれた感謝や感動の思い出をハート型のカードに記入して提出してもらいました。全校児童117



名の感謝と感動が一つにまとまり、左の写真のような「栄光の架け橋」ができあがり、現在昇降口に掲げられています。

3学期は1年の総まとめであり、次年度への準備の学期となります。

3学期の始業式にあたり、一つだけ心に留めてほしいことを話しました。話の要旨は以下のとおりです。

私たちは、よりよくなろうとする「**チーム野木小**」です。児童と教職員とで成り立っているチームです。一人一人は、かけがえのない大切なメンバーです。自分自身のため、チームのために努力することがチームを強くすることにつながります。

一生懸命に学ぶこと、友だちに対して温かい言葉をかけること、元気に登校することなどいずれもチームを強くすることにつながります。このチームの一員として、1年間のまとめをする学期にしていきたいでしょう。

メ
あ
な
ぱ
た
し
は
で
す
。た
い
せ
つ
な



一
わ
ち
た
し
た
ム
ち
野
木
小
は
、
で
す
。

書き初め会を実施しました！

1月12日(火)、須田美代子先生を講師にお招きし、書き初め会を実施しました。須田先生には、12月中にもすべての学年書写指導をしていただいています。1、2年生はフェルトペンで、3年生以上は毛筆で、心を込めて書いている姿が印象的でした。心を落ち着かせて、新たな年のスタートを切ることができたことを大変うれしく思います。



そろばんの授業を行いました！

1月20日(水)～22日(金)の3日間、並木幸子先生を講師にお招きし、3年生と4年生でそろばんを用いた算数の授業をご指導していただきました。3年生は、初めてそろばんを手にする児童がほとんどでした。そろばんの各部の名称、しくみや簡単な加減の計算のしかたを教えてくださいました。古くから生活の中で利用されていた便利な道具に触れ、興味・関心を高めることができました。



朝の学習を始めました！

3学期より、週3回行っていた朝の職員打合せを2回にし、1回分を朝の学習の時間として利用する取組を始めました。低学年では、「読む力」の習得を中心としたMIM(ミム)というプログラムを、3年生以上は、学力向上に向けた問題に学年ごとに挑戦しています。週1回のわずかな時間ではありますが、全教職員で分担して教室に入り、一人一人の児童を支援していこうと思います。

給食週間に様々な活動を実施しました！

1月18日(月)～22日(金)を給食週間とし、学校給食の意義を理解し、給食に携わる方々への感謝の心を育む取組を実施しました。作文・標語の募集及び入賞作品の朗読、多目的ホールで全校一斉の「なかよしランチタイム」、給食委員によるマナーアップのための寸劇と調理員さんへの感謝の会などを実施しました。今年度2学期より、月1回の「残さず食べようの日」を設定、食に関する意識や感謝の気持ちを育てる取組も実施し、少しずつ成果が現れてきました。また、6年生が家庭科の授業で考えた「アイデア献立」が給食に提供されました。

【標語入賞作品より】

- ・のこさずたべると おさらがにっこり
きもちいいな (1年女子)
- ・たくさんの めぐみ気持ち いただきます
(5年女子)
- ・バランス良く 心がけよう 三角食べ
(6年男子)

平成27年度 第2回 学校評価結果がまとまりました！①

今年度、新たなグランドデザインを作成し、4つの努力点を掲げ、各種教育活動を展開してきました。4つの努力点とは、「行動しよう」(体)、「見つけよう」(徳)、「深めよう」(知)、「つながろう」(連携)であり、各努力点につき3つまたは4つの項目を絞り、それぞれに数値指標を定めました。数値指標は、児童が「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した割合を目安としました。計15項目を学校評価として、年2回実施しました。また、今回から新たに地域の方にもアンケートに協力いただきました。結果の概要については、右のとおりです。

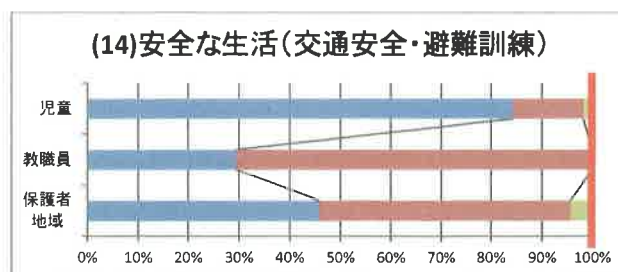
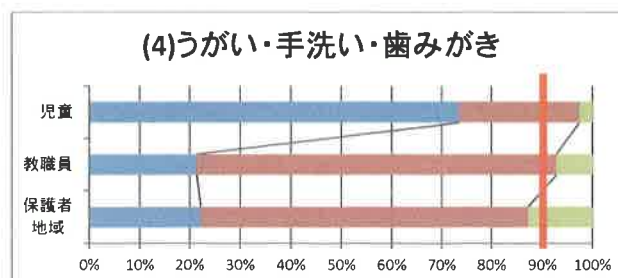
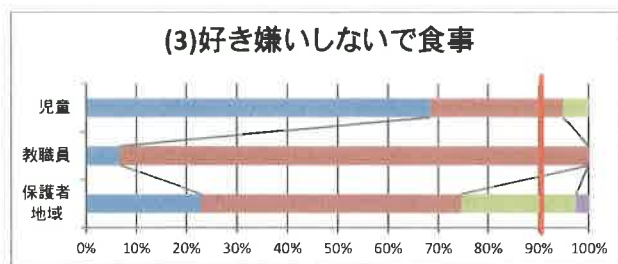
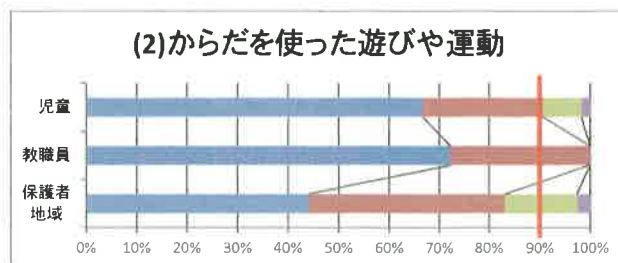


よくあてはまる やや あまり まったく

(注) 赤の縦線は、児童アンケートにおける指標

【努力点1】 「行動しよう」

心身ともに健康でたくましい子どもの育成



【考察】

4項目ともに、「よくあてはまる」「ややあてはまる」が児童・教職員は指標を超え、概ねよい状況です。運動カードを活用したり、残さず食べようの日を設定したり、うがい・手洗い・歯みがきの指導を継続したりしました。今後も健康で安全な生活ができるように継続していきます。